

H27年度事務事業評価(事後評価)2次評価結果一覧表

拡大9事業、継続10事業、見直し7事業 計26事業

必要性・効率性・公平性

- ・すべての項目に該当する場合は、「A」(見直し余地はない)
- ・1つでも該当しない項目があれば、「B」(見直し余地がある)

○必要性

- ①町が実施することが妥当である。
- ②施策(上位の目的)に有効に結びついている。
- ③社会・経済状況の変化に対応している。

○効率性

- ①最も適切な手法である。
- ②運営方法は、経済性・効率性の向上が図られている。
- ③施策を達成するために目的や対象を見直す必要はない。
- ④コスト(職員数や予算)に見合った活動状況である。
- ⑤有利な財源を活用している。
- ⑥他事業との重複や統廃合の余地はない。

○公平性

- ①行政サービスの対象に問題はない。
- ②適正な受益者負担を求めている。

方向性の区分

- ・拡大 → 事業目的の妥当性が認められ、一定の成果があがっており、今後も事業の拡大・重点化を図るべきもの
- ・継続 → 事業の目的から見て成果が上がっており、又、事業の実施手法等特に問題がないため、現状どおりの事業継続が妥当であるもの。
- ・見直し → 事業実施手法の変更などにより、さらに成果の向上をめざすべきと判断されたもの(必要性・効率性・公平性で1つでも「B」があれば、方向性は「見直し」とする。「縮小」のための見直しは、「縮小」とする)
- ・縮小 → 事業目的の妥当性は認められ、一定の成果は上がっているが、サービスの供給が過大になっており、適正化を図る必要がある場合か、事業の方向性としては良いが、コスト削減が必要なもの。
- ・将来廃止 → 事業目的そのものの意義がかなり低下しているものや、事業目的から見て成果がほとんど上がっていないものなどで、事業の廃止が妥当であると判断されるもの(廃止年度を明確にする)
- ・廃止 → 次年度より直ちに廃止すべきもの
- ・完了 → 事業の実施目的や計画期間が明確であり、目的を達成したことに伴い、事業を終息させるもので、政策的な意思決定や判断の入る余地がほとんどないもの

No.	事務事業名称	担当	2次評価(政策調整会議)				次回評価時期	備考	
			必要性	効率性	公平性	方向性			
1	定住移住促進事業	総務課 企画財政班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・移住準備住宅やお試し暮らし住宅の実施、空き家空き地登録バンクの実施、北海道暮らしフェアへの参加などを行っている。 [総括] ・第5次総合計画の目標人口とあわせ、地方版総合戦略の中でも定住移住対策は重要であることから事業の拡大を図ること。また空き家空き地情報バンクの充実を図ること。	H30	
2	自主防災組織育成事業	総務課 基地調整室	A	A	A	拡大	[事業内容] ・H24～H26年度に防災士を全住民会で養成、H26年度自主防災組織活動補助要綱を策定し地域での取り組みを支援してきている。 [総括] ・防災計画に基づき、災害発生当初においては地域での支え合いが重要であることから、自主防災組織の支援を強化していく。	H30	
3	広報かみふらの発行事業	町民生活課 自治推進班	A	A	A	継続	[事業内容] ・毎月本号(10日号)とお知らせ版(25日号)を発行し、行政情報等を周知している。 [総括] ・協働のまちづくりを推進するため、町民への情報提供を図るための手段としては重要であり継続実施とするが、効果的な紙面づくりを検討していくこと。	H30	
4	自治活動推進事業 (自治活動奨励事業補助)	町民生活課 自治推進班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・住民会の自主的な活動を推進するために、地域福祉、環境整備等の活動に対し補助金を交付している。 [総括] ・協働のまちづくりを進める上で、その中核的な役割を担う自治会の自主的な活動を推進する施策は重要である。 ・自治会が関わる交付金との整理統合も視野に検討していくこと。	H30	
5	地域生活安全推進事業	町民生活課 生活環境班	A	A	A	継続	[事業内容] ・交通事故や犯罪の発生を未然に防止するために、町・町民・事業者等が協働の取組みとして、生活安全推進協議会において活動している。 [総括] ・防犯、交通安全対策を推進するために必要なことから継続とするが、組織の高齢化も進んでいることから後継者の育成を図って行くこと。	H30	
6	一般廃棄物処理事業	町民生活課 生活環境班	A	A	A	継続	[事業内容] ・ごみの排出抑制、再生利用の推進のため、分別収集や小型電子機器の回収、布類リサイクル等を行っている。 [総括] ・循環型社会の形成に向けた取り組みとして重要であることから継続とするが、H18年の料金改定から10年を経過することから受益者負担の見直しも検討していくこと。	H30	
7	妊婦健康づくり支援事業	保健福祉課 健康推進班	A	B	A	見直し	[事業内容] ・妊娠出産をむかえ、不安を抱え込まずに安心して出産し、子育てができるように妊婦健診及び妊婦相談を実施している。 [総括] ・妊婦健康づくり事業、家庭訪問事業や子育て支援事業などの統合化を検討していくこと。	H30	効率性の⑥がチェックなし

No.	事務事業名称	担当	2次評価（政策調整会議）				事業内容及び評価結果	次回 評価時期	備考
			必要性	効率性	公平性	方向性			
8	家庭訪問事業	保健福祉課 健康推進班	A	B	A	見直し	[事業内容] ・出産後の「新生児訪問」、子育て支援のための「4ヶ月児までの全戸訪問」、「養育支援訪問」等を実施している。 [総括] ・妊婦健康づくり事業、家庭訪問事業や子育て支援事業などの統合化を検討していくこと。	H30	効率性の⑥がチェックなし
9	乳幼児歯科保健事業	保健福祉課 健康推進班	A	A	A	継続	[事業内容] ・乳幼児期からの虫歯予防、口腔機能の発達が重要なため「幼児フッ化合物塗布」、「フッ化合物洗口」を実施している。 [総括] ・虫歯予防や口腔機能の発達を促すことは、子どもの健やかな成長を支えるために重要な事業であることから継続とする。	H30	
10	民生事業 (民生児童委員協議会補助)	保健福祉課 福祉対策班	A	A	A	継続	[事業内容] ・民生児童委員が地域の困りごとなどの相談にあたり、行政機関等へのパイプ役として活動しており、その活動のために民生児童委員協議会に対し補助金を交付している。 [総括] ・民生児童委員の活動は地域ぐるみで支え合う福祉コミュニティづくりに必要な事業であることから継続とする。	H30	
11	社会福祉事業 (町社会福祉協議会補助)	保健福祉課 福祉対策班	A	B	A	見直し	[事業内容] ・地域福祉の推進のため様々な活動を行っている社会福祉協議会に対し補助金を交付している。 [総括] ・社協の主体的な地域に密着した福祉事業の展開、各種事業補助などの内容の見直し、H29年度からの新しい総合事業の対応に向けた体制強化を図っていくこと。	H30	効率性の②③④がチェックなし
12	高齢者事業団育成事業 (高齢者事業団運営費補助)	保健福祉課 高齢者支援班	A	B	A	見直し	[事業内容] ・高齢者の生きがいのある生活の充実と福祉の増進を図るため活動している高齢者事業団に対し補助金を交付している。 [総括] ・高齢者の生きがい対策として重要な事業であり、会員数の増加や事業開拓の取組み等を強化していくこと。	H30	効率性の②③がチェックなし
13	通所型介護予防事業	保健福祉課 地域包括支援センター	A	A	A	拡大	[事業内容] ・二次予防対象者に対し、お元気会（運動機能向上を主目的）、生きがいデイサービス（閉じこもり予防を主目的）を実施している。 [総括] ・二次予防対象者の生活機能の維持、生活意欲の向上や生きがいづくりにつながっているが、新しい総合事業に向けた仕組みづくりを強化していくこと。	H30	
14	訪問型介護予防事業	保健福祉課 地域包括支援センター	A	A	A	拡大	[事業内容] ・二次予防対象者（退院直後の方や家族の都合で介護が必要な方）に対し、生活支援、生活指導、相談等を実施している。 [総括] ・介護保険制度改正により、要支援の訪問介護が予防給付より除外されることから、新しい総合事業に向けた仕組みづくりを強化していくこと。	H30	
15	ファミリーサポートセンター事業	保健福祉課 子育て支援班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・NPO法人子どもサポートふらのに事業委託しており、講習会や交流事業、定期的な情報誌発行などが行われている。 [総括] ・NPO法人に委託したことにより、町で事業実施していた頃より事業内容が拡充されている。 ・今後も地域ぐるみでの子育てを進める上で重要な事業であることから拡大とする。	H30	
16	地場産品普及推進事業 (地場産品普及推進事業負担、プレミアム生ビール・ビアガーデン負担)	産業振興課 商工観光班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・協議会等を設置し、地元の農畜産物や加工品を活かした地域PRや地域活性化を図っている。 [総括] ・地域ブランドの確立と定着及び地域経済の活性化のためにより充実した取組みが必要であり、推奨品の増加など拡大を目指すこと。	H30	
17	商工業後継者対策事業 (商工業後継者就業奨励補助)	産業振興課 商工観光班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・商工業の担い手・確保を図るために、後継者として自営業に従事される方に対し補助金を交付している。 [総括] ・町の産業を支える担い手づくりのために必要であり、奨励策の拡充を検討していくこと。	H30	

No.	事務事業名称	担当	2次評価（政策調整会議）				事業内容及び評価結果	次回 評価時期	備考
			必要性	効率性	公平性	方向性			
18	商工振興事業 （商工振興事業補助）	産業振興課 商工観光班	A	B	A	見直し	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模企業、商工業者の振興と安定を図るため、商工会に対し事業経費を補助している。 <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域経済活性化に向けて、効率的な組織運営や経営改善普及事業の強化が必要であり見直しとする。 	H30	効率性の②③④がチェックなし
19	上富良野町集落協議会交付金 （中山間地域等直接支払制度）	産業振興課 農業振興班	A	A	A	継続	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条件不利地域で耕作する農業者の農業生産等の支援のために、国の中山間地域等直接支払制度を活用し、集落協議会を通じて交付金を交付している。 <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業所得の向上に直接結びつくものであり、農地保全や生産基盤の維持管理に効果を発揮している。また多くの活動は地域で共同で実施されていることから地域コミュニティの醸成、集落の持続にも貢献していることから継続とする。 	H30	
20	町道維持管理委託事業	建設水道課 建設班	A	B	A	見直し	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の夏期の町道維持管理、冬期の除雪業務を一括して事業者へ委託している。 <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年の総合管理方式移行から4年目を迎えることから、適正な維持管理や効率的な運営に努めるとともに、機動性や柔軟性を更に発揮する必要があることから見直しとする。 	H30	効率性の①②③④がチェックなし
21	町民芸術劇場事業	教育振興課 社会教育班	A	A	A	継続	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会、各小学校、幼稚園等で実行委員会を組織し、芸術や音楽などに接する機会を提供している。 <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの豊かな情操教育に必要な事業であり継続とする。 	H30	
22	女性教育振興事業（女性連絡協議会活動補助）	教育振興課 社会教育班	A	A	A	継続	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の生涯学習機会の充実や団体活動の育成について推進するために、女性学級の開催や女性団体連絡協議会への補助等を行っている。 <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の地域社会活動を進めるため、日常的な課題を学習し地域での活動に活かすために必要な事業であることから継続とする。 	H30	
23	子ほめ事業（発明工夫展、読書コンクール）	教育振興課 社会教育班	A	A	A	継続	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の優れた個性や能力、社会性を発見しこれを表彰することによって、青少年の健全育成を図るため、発明工夫展や読書コンクールを実施している。 <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の優れた個性や能力、社会性を発見するために必要な事業であり継続とする。 	H30	
24	公民館活動事業	教育振興課 社会教育班	A	A	A	継続	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習機会の促進と個人学習の奨励を行い、地域活動への参加促進を図るために、公民館講座、マイプラン・マイスタディ講座を実施している。 <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民ニーズに応えた学習機会の確保が重要であり、生涯学習の推進を図るために必要な事業であることから継続とする。 	H30	
25	分館活動事業 （分館活動補助）	教育振興課 社会教育班	B	B	A	見直し	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の活動拠点として、分館施設の維持管理をするとともに、分館活動を通じて文化・スポーツ・健康等のコミュニティ活動を推進している。 <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分館としての公民館活動を継続する意義のほか、他の集会所施設の維持管理費負担のあり方や自治活動奨励事業等との統合を含めた検討が必要なことから見直しとする。 	H30	必要性の③、効率性の⑥がチェックなし
26	図書館運営事業	教育振興課 社会教育班	A	A	A	拡大	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書、雑誌、視聴覚資料等のメディアや情報資料を収集、保管し利用者への提供を行っている。 <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境づくりの実現のために重要な事業であり、より町民に望まれる図書館運営に向け事業を拡充すること。 	H30	